

天井・底 シグナル手法

こちらはユーロ円と、ユーロドルのみのシグナルになりますので、ご理解お願いいたします！

そして、シグナル出現には2つの条件があります。

条件①

天井・底の時間帯である事です！

天井と底を判断するためのシグナルなので、天井と底の時間帯に入っていなかったら意味が無いですからね(笑)

まずは大前提として、天井と底の時間帯に突入しているという事を条件とします。

条件②

通貨のパワーバランスが、

ドル円買い相場（上昇相場）、ユーロ円買い相場、ユーロドル買い相場になっている、

もしくは、

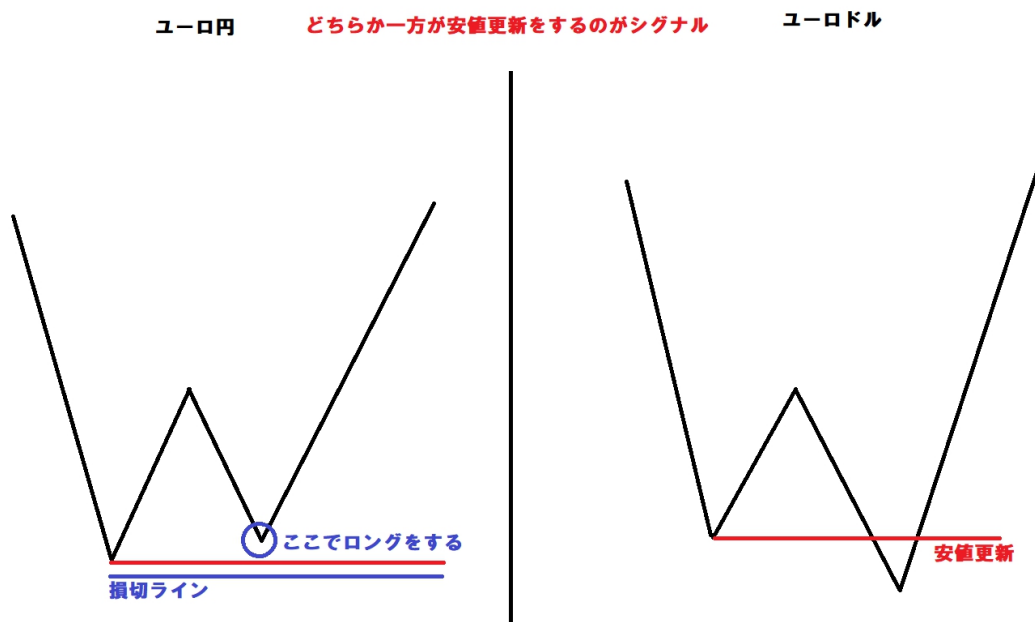
ドル円売り相場（下落相場）、ユーロ円売り相場、ユーロドル売り相場になっていることです。

不等号で言うと、ユーロ > ドル > 円 になっている、

もしくは、円 > ドル > ユーロになっているという状況です。

簡単に言うとドル円と、ユーロ円と、ユーロドルが同じ方向に動いているのが
条件という事です(^^)／

上記の2つの条件が揃っているときに、1時間足で以下のサインが出れば、反転シグナルになります！

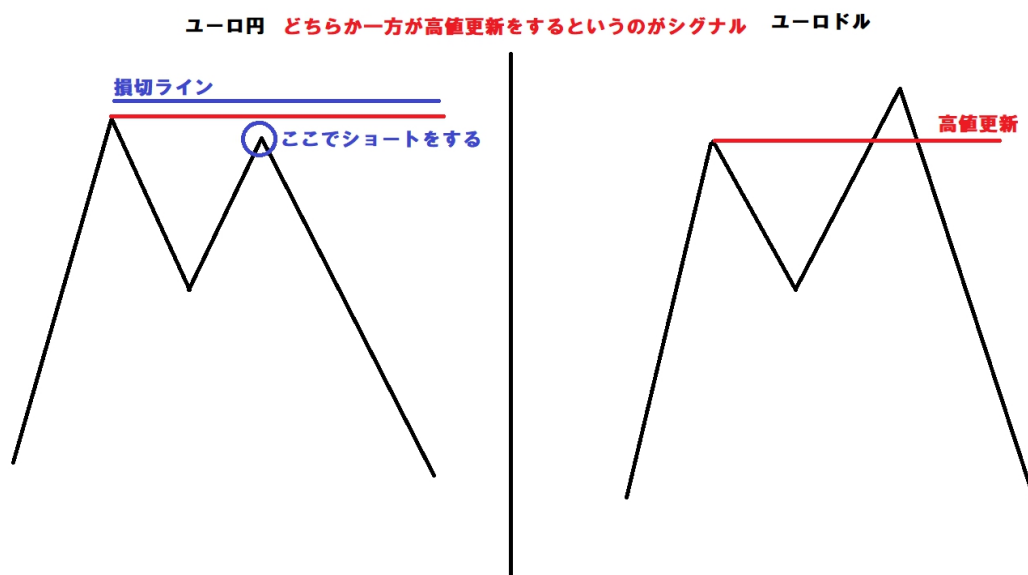


ダブルボトムの形で、どちらか一方が安値更新をする動きになれば、シグナルになります。

例えば、ユーロドルが安値更新をするのであれば、ユーロ円はボトム出現している可能性が高いと見ることができます。

なので、ユーロ円の直近安値割れに損切ラインを置いてロングエントリーをする！という形が取れると GOOD ですね(^^)／

天井のシグナルも判断方法としては同じです。



ダブルトップの形で、どちらか一方が安値更新をする動きになれば、シグナルになります。

例えば、ユーロドルが高値更新をするのであれば、ボトムユーロ円はボトム出現している可能性が高いと見ることができます。

なので、ユーロ円の直近高値越えに損切ラインを置いてショートエントリーをする！という形が取れると GOOD です(^^)／

このシグナルの手法は早い段階で天井や底の判断が出来るので、損切ラインが浅いです。

私の資金管理術を取り入れると、損切ラインが浅ければ、ロットを大きく張れます。

つまり利益も大きく伸ばす事ができます。

また資金管理を徹底していれば、負けたとしても少額で済みますし、しっかり利益が取れば、余裕でとり返す事ができます(^^)／

上記の手法はカンタンな手法になるので、是非使ってみてくださいね！